

平成21年1月期決算発表 ご説明資料

(第200期 平成20年2月1日～平成21年1月31日)

平成21年3月24日

丸善株式会社

- 当期における取り組み ……2
- 第200期(平成21年1月期)の決算ハイライト(連結) ……3
- セグメント別概況 ……4
- その他(第200期トピックス) ……5

説明者:

代表取締役社長	小城 武彦
常務取締役経営企画本部長	土方 裕之
常務取締役管理本部長	松尾 英介

中期事業計画200「もう一度、丸善になる」の初年度として、売上高1,050億円、営業利益6.2億円を目標にスタート

- 〔中期事業計画200の方針〕
- ・知的資本経営による中長期的な収益基盤の確立
 - ・業務システム改革と意識改革によるコスト管理体制の強化
 - ・適正かつ真に効果的な内部統制体制の構築

当期における具体的取り組み

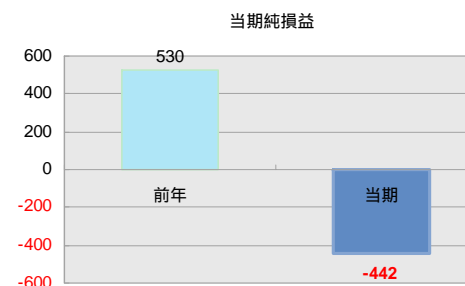
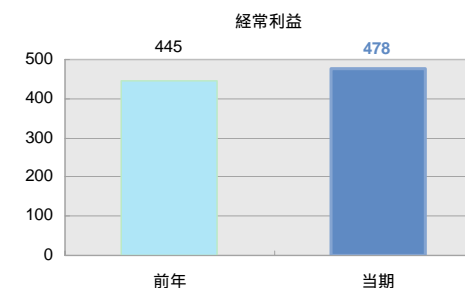
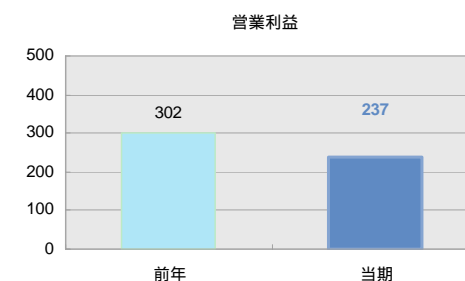
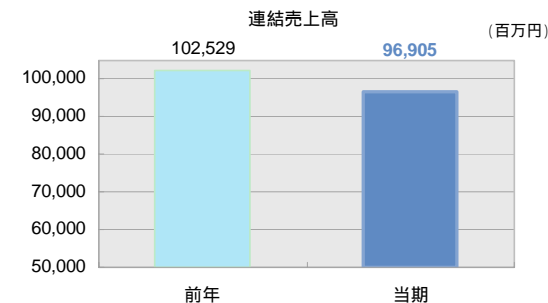
- 知的資本経営の手法に基づき、各事業ごとに知的資本強化戦略を策定して推進。あわせて大日本印刷(株)との業務・資本提携を強化し、協業体制を構築。
- 事業構造改革、業務コスト改善のための基幹システム開発に着手。
- 内部統制推進室を設置し、平成22年1月期からの本番年度への準備作業を推進。

知的資本戦略の総括

- 教育・学術事業においては、研究者対応サービスの向上などで顧客からは一定の評価を受けるも、業績への効果は当期においては限定的であった。
- 店舗事業では顧客セグメントを明確にした棚作りで、とくに和書は売上で前年を上回る成果。
- 出版事業では、新刊企画の厳選、刊行プロセス管理の徹底などの施策が業績向上に貢献。
- 店舗内装事業では想定以上の市場環境変化により、顧客との関係強化などの取り組みが遅れた。

当期後半からの経済環境の厳しさの影響もあり、とくに店舗内装事業が市場環境の悪化から大きく落ち込み、計画値からは売上で-81億円、営業利益で-3.8億円、乖離する結果となった。

- **売上** 969億円 前年比-56億円(-5.5%)
 - ✓ 大学向け設備工事で前年に大型案件があったことから前年比 -36億円
 - ✓ また、店舗内装事業で市場の冷え込みから、前年比 -18億円以上2点が主因
- **営業利益** 2.37億円 前年比-0.65億円(-21.6%)
 - ✓ 上記売上減に伴う粗利の落ち込み(約10億円)を、原価削減で約6億円、経費削減で約3億円カバーしたが営業利益は対前年減益。
- **経常利益** 4.78億円 前年比+0.33億円(+7.4%)
 - ✓ 円高による為替差益の影響等もあり、経常利益は対前年増益。
- **当期利益** 4.42億円 前年比-9.72億円
 - ✓ 現在の経済環境から店舗等の収益計画を保守的に見直し減損損失を約7億円計上したことから当期利益は対前年減益。(なお、前年は訴訟和解金8.41億円の特別利益を計上している。)



(百万円)

【連結】	当期業績	前年同期	増減	対前年比
売上高	96,905	102,529	-5,624	-5.5%
営業利益	237	302	-65	-21.6%
経常利益	478	445	33	+7.4%
当期純利益	-442	530	-972	---

● 教育・学術事業

- ✓ 売上減少は大学向け設備工事 (-36億円)
- ✓ 物販系売上は横ばい、ソリューションは前年比133%伸長(+9億円)
- ✓ 外国雑誌では原価率ダウンも、設備工事売上減の影響から、営業利益では対前-1.2億円

● 店舗事業

- ✓ 和書は厳しい環境の中、既存店対前101.2%
- ✓ 文具は消費低迷の影響から高級文具中心に苦戦。文具全体で対前98.3%
- ✓ 前年途中撤退店舗の影響で事業部全体では売上減も、コスト改善効果により営業利益は前年から大幅UP(+2.4億円)

● 出版事業

- ✓ 事業部新体制による、企画力強化などのビジネスプロセス改革により業績改善
- ✓ 新刊の確実な刊行に加え、返品減少が増益に大きく寄与(+2.1億円)

● 店舗内装事業

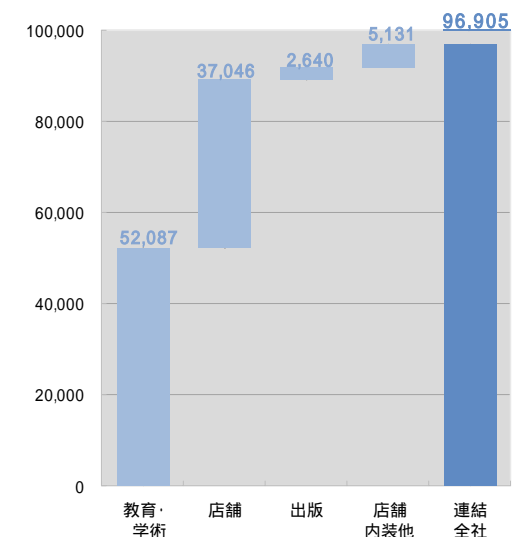
- ✓ 主要顧客である書店チェーン及びFC本部の出店減速により、売上対前-25%となったことから大幅減益

● 本社費

- ✓ 営業費は前年から約20%削減も、内部統制強化の必要性から要員補強により経費合計は微増。

(百万円)

【連結】	売上高				営業利益			
	当期	前年	増減	対前年比	当期	前年	増減	対前年比
教育・学術事業	52,087	55,765	-3,678	-6.6%	1,300	1,420	-120	-8.5%
店舗事業	37,046	37,404	-358	-1.0%	262	22	240	+1,087.6%
出版事業	2,640	2,464	176	+7.1%	343	131	212	+160.1%
店舗内装・その他事業	5,131	6,894	-1,763	-25.6%	325	687	-362	-52.6%
本社費	---	---	---	---	-1,993	-1,959	-34	-1.7%
合計	96,905	102,529	-5,624	-5.5%	237	302	-65	-21.6%



● 第200期のトピックス

- 5月 大日本印刷株式会社への第三者割当増資実施。調達資金により自己株式(第一回F・G・H種優先株式)を取得・消却
- 6月 大学広報ソリューション企画TV番組『大学へ行こう』(BS日テレ)放送開始
- 8月 大日本印刷株式会社への第三者割当増資実施。同社との提携関係を強化し、あわせて株式会社図書館流通センターとの協業に関する基本合意を締結
- 10月 大学研究者向けソリューションサービスとして学术论文の英文校正・翻訳サービスを開始
- 12月 株式会社図書館流通センターとの経営統合に向けた基本合意を、同社及び大日本印刷株式会社との間で締結
 (本日開示文書
 「丸善株式会社 株式会社ジュンク堂書店 大日本印刷株式会社 三社業務提携に関する協議開始の基本合意書を締結」 及び
 「丸善株式会社及び株式会社図書館流通センターの共同株式移転による経営統合に関する日程変更のお知らせ」 ご参照)